



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

NEWSLETTER

2016
11月号

スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

第6回ジョギングフェスティバル報告

ジョギングフェスティバル実行委員会 委員長 中村公彦



中村公彦実行委員長

10月2日(日)第6回ジョギングフェスティバルがパロマ瑞穂スポーツパーク田辺陸上競技場にて総勢830人(ボランティア165名、ジョギング参加者及び開催主催者含む665人)の来場のもと曇天の中、行われました。

今回は元プロ野球選手の立浪和義氏、元プロサッカー選手の中村直志氏が特別ゲストで来場され、盛り上げていただきました。また閉会式には愛知県知事大村秀章氏、名古屋市長河村たかし氏も駆けつけていただき無事閉会となりました。ご支援をいただきました多くの企業、団体、個人の皆様に改めて御礼申し上げます。



4.500mスタート



1500mスタート



愛知県知事大村秀章氏 & 名古屋市長河村たかし氏



立浪和義氏 & 中村直志氏 & グララ



サイン会 (中村直志氏)



中島幸一愛知県健康福祉部次長



村橋泰志大会会長



2016 愛フェス出展報告

9月17日（土）、18日（日） 愛・地球博記念公園 地球市民交流センター・交流広場で開催され、SON・愛知も広域ブースとして出展しました。参加スタッフは、広報委員会（窪田、藤田、伴、森川）、ボランティア委員会（八塚）が参加しました。また、学生ボランティア（市邨高校ボランティア部5名）が参加しました。来場者は、主催者側発表で、2日間18,340人でした。SON・愛知ブースでは、子供たちを対象としたバスケットボールゴールとフロアホッケーゴールを準備して、子供たちに人気でした。ファンドレイジングとしては、投票券195枚で4位でした。



集合写真



市邨高校学生ボランティア

愛フェス2016とは

愛フェスは日本初、愛知発の大規模ファンドレイジングイベントとして2009年からスタートしました。「楽しむことが誰かのためになる」のテーマのもとに、市民と企業とNPOがみんなで参加してつくりあげてきたイベントです。これまでの参加人数は、のべ7万人にも及んでいます！

SON・愛知も、第1回から参加しています。



準備風景



バスケットボール



フロアホッケー

支援者の窓

このコーナーは、日頃支援していただいている方からのメッセージを掲載します。第6回目として、株式会社アイテクノ 代表取締役会長 遠山 堯郎様からのメッセージを掲載します。

私はスペシャルオリンピックス日本・愛知の活動を知りませんでした。知ったのは、知人がSON・愛知のボランティアをしていたことがきっかけでした。そんな時、社内で社員が飲むコーヒーは一般で購入するより安価に飲めるので、「その差額の50円～100円をこつこつ貯めていき、まとまったら寄付することにしよう」と話がまとまりました。これなら誰でも無理なくできるので永く続けていけると考えました。もう15年ほど応援しています。支援のきっかけは、こうした小さな積み重ねが大事であると考えます。

最近、山形県米沢市の上杉神社を訪ねました。ここには「なせば為る 成さねば為らぬ 何事も 成らぬは人の なさぬなりけり」の名言があります。この言葉の意味には、「やろうと思えば何でもできます。できないのはやろうと思わないからです。やろうとすることは他人のためではなく、自分のためになるのです。」という深い意味合いもあるそうです。私たちも損得勘定だけで行動しないことが大切であると考えます。SON・愛知も設立から16年目を迎えられ、関係者の皆様もそんな気持ちで携わっておられるものと推察しております。益々の御発展に微力ながら今後も応援させていただきます。

2016年9月

株式会社アイテクノ 代表取締役会長 遠山 堯郎

【寄付報告】坂本ご夫妻から株式の寄付を受けました



スペシャルオリンピックス日本・愛知の元理事長で、ホシザキ株式会社（愛知県豊明市）の代表取締役会長兼社長である坂本精志さん、奥様の春代さんから、保有する株式を寄付していただきました。

団体のますますの発展と、皆さんがもっともって生き生き、のびのび輝いていって欲しいとの思いを形にされたとのことでした。

今回寄付を受けた株式はSON・愛知の基本財産に組み入れることを9月の理事会で決定しました。

SON・愛知のアスリートに、年間を通じてさまざまなスポーツトレーニングと競技の場を提供するための原資として大切に使用させていただきます。坂本様にはこれまでいろいろな面でSON・愛知を支えていただきました。

書面上ですが、厚くお礼申し上げます。

スペシャルオリンピックス日本・愛知
理事長 鈴木 盈宏

【寄付報告】第9回友輪会チャリティゴルフより寄付金 ありがとうございます

2016年9月17日（土）富士カントリー可児クラブ美濃ゴルフ場において、SON・愛知を支援する、第9回友輪会チャリティゴルフが開催されました。村橋泰志会長の挨拶のあと、中村公彦幹事からルールの説明があり、55名の参加者は各コースごとに記念撮影をしてプレーに入りました。

2012年9月第1回開催より今回までの参加者累計は477名となりました。また皆様から総額で76,000円のご寄付をいただき、累計で637,970円となりました。SON・愛知の活動に使わせていただきます。第10回は来年3月予定とのこと。ありがとうございます。（専務理事 近藤義明）



医療安全委員会

第7回目は、医療安全委員会です。

スペシャルオリンピックス愛知（SO 愛知）医療安全委員会です。

私たちは、SO 愛知に参加するアスリートたちが、健康で安全にスポーツが行えることを第一に現在委員長の加藤一幸、副委員長の長屋祥子、石原簾の3人体制で運営を行っています。

入会時の検診や、大会での救急支援など側面支援が主な活動内容です。また、SO 日本と連携し、ナショナルゲームやブロック大会などでアスリートの健康を支えるヘルシーアスリートプログラムでの専門検診にも積極的に参加しています。

我々の目的は、参加するアスリートの健康を増進し、競技会などで実力を最大限に発揮できるように健診を行うだけでなく、アスリート本人やコーチ、ファミリーを含めて、健康に対する意識や知識の啓蒙を行い、生活の質の向上を目指していきたいと考えます。

（加藤 一幸）



加藤一幸先生



長屋祥子先生



石原簾先生

◆ 新規入会ありがとうございました。

賛助会員：高橋 有為子、高橋 俊朗、金森 桂子、金森 千佳

◆ 寄付・協賛ありがとうございました。

日付	名称/連絡先(敬称略)	内容
9月21日	友輪会	寄付金
9月28日	アイシン精機株式会社	サッカーチケット
9月28日	マルサンアイ株式会社	飲料

【報告事項】 初めに鈴木理事長より、9/23（金）に行われた SO 日本、有森裕子理事長他の県知事、名古屋市長、豊田市長、刈谷市長への表敬訪問とトヨタ会館への訪問について、報告があった。

- ファミリー委員会（押川委員長）① 9/3（土）・福花園さんへ挨拶（伴さん、押川）・堀田祭り用花を依頼 ② 9/24（土）第4回ファミリー委員会：10:00～（堀田事務所）・堀田祭り・・・バザー提供品値付け終了後長屋さんへ搬入・サンクスパーティー日程確認、役割分担案
- 広報委員会（藤田副委員長）①スタンダード愛知の取材スケジュール確認と状況報告 ②愛フェスの準備状況・担当とスケジュール報告 ③ニュースレター10月号掲載内容報告 ④PVの進捗状況・取材日程と担当について報告 ⑤SO説明会・10/1に開催、NL、HPで案内する ⑥運営委員会報告 ⑦その他・SON・愛知HPの改定について年内にやりたいことを明確にして予算計上をする・9月のNL編集ミスについてお詫びと訂正についてHPに掲載する。また、原因と再発防止について運営会議で報告すると共に新實さんに謝罪する（原因と再発防止は別紙）・NLの号外内容についてチェック体制を明確にする（運営委員会に別途提案する）・10/23（日）10時～14時トヨタ BigHoliday に SO ブースを出展
- S.P委員会（松田委員長）①コーチクリニック（GOA）の開催 10/15（土）午前名古屋市内（金山）で開催申込み状況 21名 ②コーチクリニック（水泳競技）12/4午前（フロアホッケー）12/11午後 10月号ニュースレターに募集案内同封 ③夏季地区大会の準備 9/3（土）PMトヨタ SC 打合せ・下見実施申込者 A：113名、V：73名 ④サッカー豊田会場の秋プログラムでユニファイドサッカーを開始パートナー 10名参加予定 12月の全国大会（大阪）に7人制チーム参加エントリー ⑤10/13名古屋グランパスエイト様お礼訪問鈴木理事長、窪田さん
- 財務委員会（秋重委員長）①財務委員会の開催 9/6（火）中村、伊藤、秋重出席次期財務委員長候補の検討、他 ②モリコロ基金助成金（昨年度ブロック大会）報告会 9/24（土）ウイール愛知にて ③公益法人助成金センター説明会 9/9（金）中京大学 521 教室にて ④インカインドの提供 ⑤今後の予定（モリコロ基金に代わる）新基金設立のためのフォーラム 10/7（金）国際センター別棟ホールにて⑥その他
- ボランティア委員会（八塚委員長）①ブラザー工業株式会社訪問 9/12（月）鈴木理事長、八塚・ダンスプログラム練習会場提供にたいするお礼及び、今後のご支援のお願い ＊ブラザーコミュニティセンター会議室の利用も今後可能となった。②につぼんど真ん中祭り事務局訪問 9/13（火）村橋前理事長八塚・第18回につぼんど真ん中祭り出演にたいする報告、お礼及び、今後について ③愛フェスブースボランティア 9/17-18・市邨高校ボランティア部参加 5名 ④ジョギングフェスティバルについて・ボランティア 166名 ⑤第9回地区大会ボランティア企業、大学依頼、説明会について ⑥その他・ダンスプログラムについて→今後公開募集を検討する。・演舞招待について
- 事務局（近藤専務理事）①2018年夏季ナショナルゲーム・愛知の実行委員会事務局（大会事務局）が9/10（土）開所式。（住所：名古屋市中村区椿町 21 番 2 号 第2太閤ビル8階）賃借料など2016年12月末までは、SON・愛知が負担する。それ以後はSO日本が負担。②10月度 SON・愛知運営委員会は、ナショナルゲーム・愛知の大会事務局第2太閤ビル8階で18時30分より開催。③2017年度予算方針についてスケジュール、10/13事務局へ提示、10/19運営委員会で確認。11月上旬調整、11/16運営委員会で確定。12月理事会で承認。なお2017年度からスポーツプログラム登録費500円をすべてのプログラムで免除することに9/14第3回定例理事会で承認済み。④11/26（土）東海北信越ブロック、ブロック会議を大会事務局で開催予定。⑤SON・愛知ニュースレター来年1月号（12月発行分）より、地区組織46か所への配送を中止します。理由はホームページが充実したこと、及び第三種取得の有料人数8割確保による。
- その他 ①2018年SON夏季ナショナルゲーム・愛知の情報を今後報告していく。

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知 ザ・ハートフルクラブ（社会貢献活動）様にご協力いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実施する

富士ゼロックス愛知は、この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>